

(様式第2号)

## SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 6月 7日  
住 所 坂戸市片柳2299-2  
県内企業等の名称 株式会社柳沢リース建設  
代表者役職 氏名 代表取締役 柳澤光則

株式会社柳沢リース建設 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた  
取組方針を下記のとおり宣言します。

### 記

#### SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は建設業を通じて、安心・安全・快適な住環境のもと、地域社会の発展を目指しています。限りある資源を大切に考え、環境保全・リサイクルの推進に努めていくとともに、SDGsの達成に貢献してまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO2排出量を削減するため、社用車を環境配慮型車両に入れ替える。 <(現状値)2022年の数値> ①環境配慮型車両導入率:7%(1台/13台) ②平均燃費:12.7km/L	<2030年に向けた指標> ①61%(8台/13台) ②18.0km/L <取組開始3年後に向けた指標> ①23%(3台/13台) ②14.0km/L
社会	社会貢献活動の継続及び推進を図る。 <(現状値)2022年の数値> ①「ロードサイン」実施回数:2回/年(延べ14人) ②川の国応援団実施回数:1回/年(延べ7人)	<2030年に向けた指標> ①6回/年(延べ42人) ②3回/年(延べ21人) <取組開始3年後に向けた指標> ①4回/年(延べ28人) ②2回/年(延べ14人)
経済	年次有給休暇の平均取得日数を増加させる。 <(現状値)2022年の数値> 年次有給休暇平均取得日数:5日/年	<2030年に向けた指標> 10日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 8日/年

#### 【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。